

平成 27 年 7 月 1 日

福島県政記者クラブ加盟社 各位



福島大学COC事業 ふくしま未来学

1Day スタディツアー「みらいバス」7月運行のお知らせ

福島大学では、文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(COC事業)として、原子力災害からの地域再生を目指す「ふくしま未来学」を平成 25 年度からスタートしました。

今年度より、教育・社会貢献の新しい取り組みとして、ふくしまを知る 1Day スタディツアー「みらいバス」を実施することとなりました。地域の歴史や現状への理解を深め、地域の魅力や課題を探ることを目的に、学生や教職員とともに、福島県内の各地域を月に 1 回程度訪れ、地元住民の方々との交流やイベントのお手伝いなどをを行います。

第 1 回の 4 月は、「川内村はるまつり」に学生・教職員 22 名が参加し、歴史ある「三匹獅子舞」の見学を通して地域の魅力に触れました。第 2 回の 5 月は、「かつらお村民運動会」のお手伝いに学生・教職員 23 名が参加し、住民の方々との交流を深めました。

7 月は下記の通り、3 回の「みらいバス」を実施し、学生・教職員とともに地域を訪れ、住民の主体的な活動を知り、伝統文化に触れる中で、地域への理解を深めていきます。

つきましては、当日の取材をしていただきますよう、よろしくご依頼申し上げます。ご不明な点等ございましたら、下記までご連絡下さい。

記

第 3 回 みらいバス「五感で楽しむ東和の夏！」

日 時：7 月 4 日(土)

行き先：二本松市東和地区

第 3 回のみらいバスは、学生の主体的な活動をふくしま未来学として支援するために、「スタ ふく」に所属をする学生メンバーとともに企画しました。「スタ ふく」とは、福島大学生で構成され、福島を元気にしたい!福島に足を運んでもらいたい!という思いから震災後に発足し福島県内各地で五感で感じるスタディツアーを企画・運営している団体です。

第 4 回 みらいバス「檜葉ならではのを見つけよう」

日 時：7 月 18 日(土)

行き先：双葉郡檜葉町

第 5 回 みらいバス「相馬野馬追～1000年の歴史とつながる想いを間近に感じよう～」

日 時：7 月 25 日(土)

行き先：南相馬市鹿島区

内容の詳細は添付資料をご覧ください。

問い合わせ先

福島大学ふくしま未来学(COC)推進室事務局

担当：北村

Tel 024-504-2850 / Fax 024-504-2849

当日の連絡先 080-2844-9502

第3回 みらいバス「五感で楽しむ東和の夏！」

日時：7月4日（土）

行き先：二本松市東和地区

目的：震災後も地域再生や有機農業の活動において全国的に高い評価を受けている東和地区を訪れ、住民の主体的な活動について学びます。

8:30	福島大学 行政政策学類棟前集合・出発
9:00	ラベンダー摘み（ダーチャ村）
10:20	大豆植え
11:20	昼食づくり（カレー、バーニャカウダ）
12:20	昼食
13:20	東和の皆さんによる音楽ライブ鑑賞
14:20	ワイナリー見学（ふくしま農家の夢ワイン）
16:00	福島大学着

第4回 みらいバス「檜葉ならではのを見つけよう」

日時：7月18日（土）

行き先：双葉郡檜葉町

目的：帰町に向けて自治体や住民、支援者が行う取り組みを知り、人々が安心して暮らすことのできる町にするためには何が必要か課題を探ります。

8:00	福島大学 行政政策学類棟前集合・出発
10:00	檜葉町到着（津波被災地見学、お手伝い、住民と交流など）
12:15	昼食
14:30	モニタリング（除染）現場の見学、お話を伺う（語り部：斎藤盛雄さん）
16:00	檜葉町出発
18:00	福島大学着

第5回 みらいバス「相馬野馬追～1000年の歴史とつながる想いを間近に感じよう～」

日時：7月25日（土）

行き先：南相馬市鹿島区

目的：震災後もその伝統を絶やさず続けてきた「相馬野馬追」の手伝いをするなかで、住民の野馬追にかける思いや、伝統の継承について学びます。

7:00	福島大学 行政政策学類棟前集合・出発
9:00	南相馬市鹿島区着
10:00	出陣式、総大将お迎え（栈敷席客受付誘導接待、警備、撤収作業の手伝い） 神旗争奪戦観覧
16:00	南相馬市出発
18:00	福島大学着